

Step House

ニュース

NO.15 JUN.2016



矯風会ステップハウス

Tel 03-3364-3133
Fax 03-3364-1866
e-mail k0101step@yahoo.co.jp

寄付金の送付先
郵便振替口座 00130-8-564245
加入者名 矯風会ステップハウス

■ ■ 安心と安全の仕組みを継続する



(↑お花見で入居さんが拾った桜のはなびら)

矯風会ステップハウスは、DV被害女性が緊急一時保護後の生活再建を目的に身を寄せる、中・長期シェルターです。開設当初から暴力被害を理由に利用する女性たちが後を絶ちません。このような状況は2001年のDV防止法成立以前から被害女性を保護し、女性への暴力を個人の問題ではなく、女性の人権問題として社会に働きかけてきた矯風会にとっては、決して驚くべき事態ではなかったと思います。

長い間「法は家庭に入らず」という考え方によって家族の中の暴力は表に出ることなく、また、社会の中でも黙認されてきました。DV防止法が成立し、行政が中心になってDV被害者への対応が行われるようになりました。相談窓口が増えた結果、行政への相談件数は年々増加し、2014年度は10万件を超えました（配偶者暴力相談支援センター：「共同参画」平成27年度9月号より）。一方できめのこまかい女性支援のニーズは広がり、ステップハウスで出会う女性たちは10代～70代と年齢の幅も広く、DVの背景には複雑な問題や病気や障がいのハンディを抱える方も多く、

生活再建の手段を見つけるまで民間として柔軟な対応を求められてきました。DV防止法改正にともなって、DV支援が緊急一時保護から生活再建を視野に入れた包括的なものに変化していく中、ステップハウスや民間シェルターがその特性を活かし、今後も女性たちのそれぞれのニーズにあった安心・安全な支援を受けられるシステムを継続し、女性のセーフティーネットとしての役割を果たすためにも、運営にかかる費用については公的な支援が不可欠なのです。

多くの課題が山積みですが、女性を取り巻く状況を社会全体で共有していけるよう、ステップハウスの「今」に関心を持っていただければと思います。

(松浦薫 矯風会ステップハウス所長)

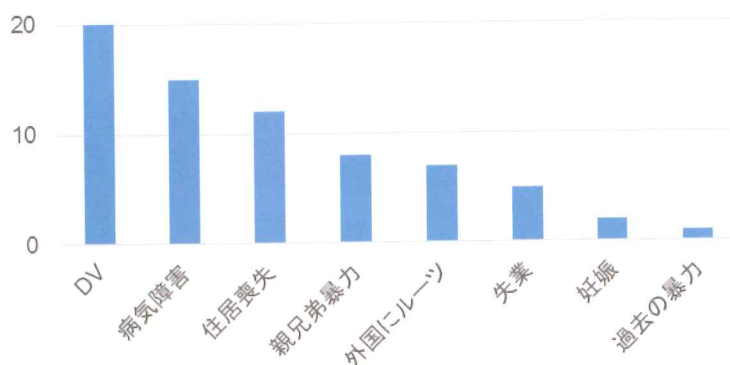
■ ■ ステップハウス利用の流れ

ステップハウスには、DV(ドメスティック・バイオレンス パートナーからの暴力)、家族からの暴力、思いがけない妊娠・出産、望まない性産業への従事、依存症、低賃金・不安定雇用・不当解雇等、様々な理由から安全な居場所を失った女性たちが入居し、生活を立て直す「場」となっています。利用から退居までの流れを、2015年度中入居者40名の統計データと共に、ご紹介します。

困難を抱えた
女性



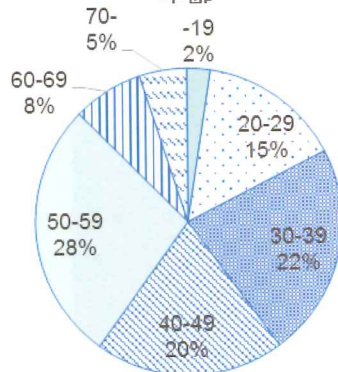
入居理由(複数回答)



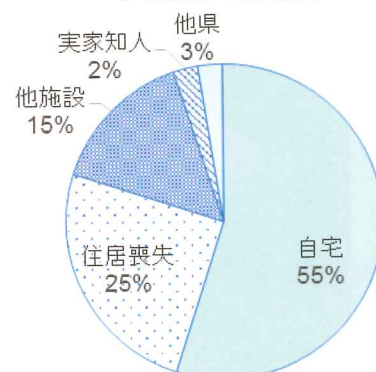
婦人相談所等
に相談



年齢



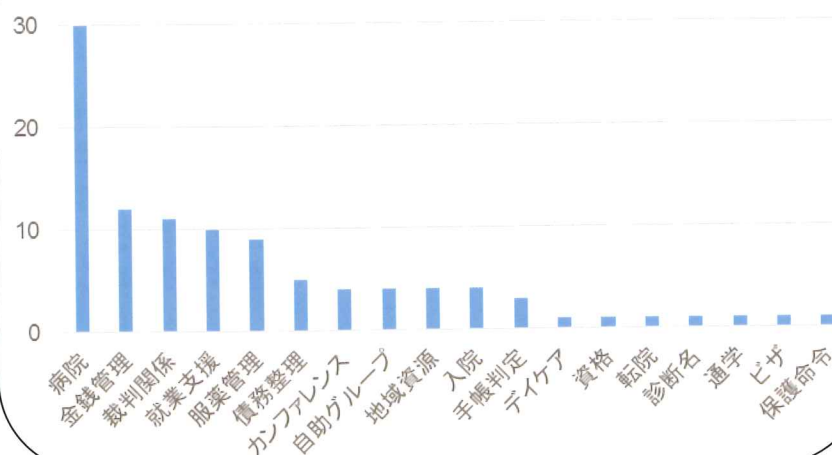
入居前の居場所



ステップハウス
に入居



入居中の支援(複数回答)



「ステップハウス」の「STEP」とは、女性たちの「Safety(安全)」「Trust(信頼)」「Equality(平等)」「Power of Recover(回復の力)」から名づけられました。ステップハウスでは、女性の人権が不当に侵害される社会課題を解決するために、下記3つの支援を提供しています。

新しい生活に向けた準備のサポート



安心できる居場所の提供



暴力被害からの心の回復のサポート

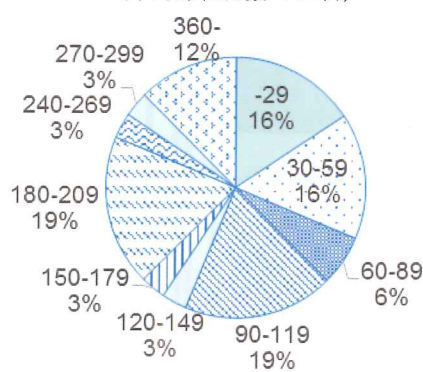


生活の再建に向けた準備

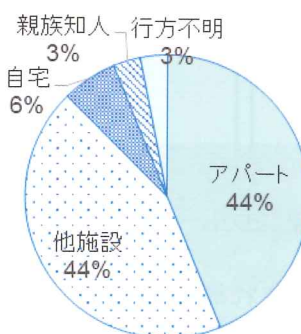
新しい生活に向けた退居



滞在日数
(平均滞在日数:114日)



退居先



寄付・献品

皆様からの寄付・献品のおかげで、クリスマス会やお雑煮会等、季節のイベントも開催できています。

- UBS証券株式会社様から衣類をダンボール約50箱、他多数の献品をいただきました。
 - 東京善意銀行(株式会社リクルートライフスタイル)様からおせちをいただきました。
 - 株式会社リンク・セオリー・ジャパン様と株式会社資生堂様からコーディネートイベントにご招待いただきました。
 - 花王株式会社様から洗剤をいただきました。
 - ILBS国際福祉協会様からドアノブと台所換気扇のご支援をいただきました。
 - 公益財団法人新日本フィルハーモニー交響楽団様からクラシックコンサートご招待券をいただきました。
 - 個人の方から談話室のクーラーをご献品いただきました。
 - 矯風会神戸グループ様からクリスマスプレゼントをいただきました。
- 他、多くの方々からご寄付をいただいております。ありがとうございます。

■ ■ ステップハウスでの暮らし

ステップハウスに入居した女性たちは、6ヶ月をめどに、退居後の生活に向けた準備を進めています。女性たちの日々の暮らしを紹介します。（個人が特定されないよう、紹介しています）



20代
幼少期から
暴力を経験

朝;通院
暴力の後遺症で、定期的に通院、障害者手帳申請準備を進めています。



午前;職業トレーニング
就職を目指し、トレーニング施設に通っています。



午後;ヨガレッスン
虐待され続けてきて、心と体がバラバラになっているので、ヨガでケアしています。



* 担当はボランティアの細田さん。
2015年度は9回開催。

夜;自助グループ
家族からの暴力を経験した人たちのグループで友だちができました。



40代
外国籍、日本で
DVに遭う

朝;日本語教室
夫に外出させてもらえず、日本語を勉強する機会がありませんでした。



* 担当はボランティア宮澤さん。
2015年度は21回開催、5名の女性が利用。

午前;弁護士
夫が離婚に応じてくれないので、調停を進めています。



午後;護身ワーク
夫に殴られてばかりでしたが、「NO」と言っていることが分かりました。



* 担当はボランティアの森山さん。
2015年度は2回開催。

夜;ハンドエステ
手をかけ、時間をかけ、自分を大事にしています。



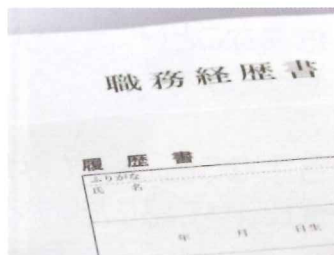
* 担当はボランティアの三浦さん。
2015年度は1回開催。



50代
派遣先から
解雇、家を失う

午前;ハローワーク

これまでの経験を活かして働ける場所を探しています。



昼;お花見

近くの公園の桜の下で、みんなで作ったおにぎりを食べました。



* 2015年度はお花見3回、秋のウォーキングを1回開催。



午後;メイク講座

就職の面接で自分に自信を持てるメイクを、教えてもらいました。



* 担当はメンタルケアメーク21 田島みゆきさん。
2015年度は8回開催。



夜;絵手紙教室
だんだん自分の気持ちを、素直に表現できるようになってきました。



* 担当はボランティア林さん。
2015年度は7回開催。



70代
息子の暴力で
家を出される

朝;アパート探し
高齢の单身女性の家探しは大変です。都営住宅もなかなか当選しません。



昼;クッキング

若い入居者さんに、簡単で安い料理を教えるのが、楽しいです。



午後;散歩

これまでは、外出すると息子から何度も電話が入り、ゆっくり散歩することもできませんでした。



夜;ミーティング
着の身着のままで逃げてきたので、ミーティング後に開催される10円バザーは、とても助かっています。



* 月1回スタッフと入居者全員で開催、安心して暮らすためのお願いや、行事の予定をお伝えしています。

■ ■ 女性たちの未来

ステップハウスを利用した女性から、メッセージをいただきました。

『夢と希望を持って進もう 自分の道を』

今、心の風船が大きくて、1人でがんばって耐えているあなたへ。
それは、心がSOSを求めているんだよね。
だけどね、自分で自分を苦しめないで！

人は、1人では生きていけないよね。
でも、ここでは。スタッフさんにお話してみよう！
心の風船が割れる前にね。
↑これ、けっこう大事！！

思っていることを、吐き出したほうが、あなたの心も楽になって、スタッフさんも、あなたのことを助けやすくなるよ！

ツライこと、楽しかったこと、何でもいいよ！
ちょっとずつ、ガスぬきしよう。

泣きたい時は、スタッフさんに面接室を借りて、思いつき泣いていい。
楽しかったこと、思い出すと、なぜか？
ツラくなるよね・・・。
そんな時は、利用者さんではなくて、スタッフさんを利用してみよう！
利用者さん同士でお話しちゃうと、聞いてくれている利用者さんも、ツラくなっちゃうんだ。。
だから、必ず、スタッフさんにお話して、聞いてもらおうとgoodだよ！

ここに来た人達は、みんな、心に傷を負っている。。
言える人と言えない人両方いるよね。

ここにるのは、ツライ思いをしたから。
でも、その分だけ、あなたは、人に優しくなれるよ。

焦らなくてもいいんだ。
ちょっとずつ目に見えないことでも、前に進んでいるから。

スタッフさん達は、みんな必死になって、1人ひとりを助けよう！って動いてくれている。

だから、あなたも、一歩ふみ出してみよう。

今は、疲れたら、ゆっくり休んで、元気な時は、色々なこと(作業でもいいし、お散歩でもOK!)やってみて。

苦手なこと、やってみたら、楽しいって感じたりすることもあるよ。

そして、みんな幸せになろう！

失敗してもいい。人生の道って、くねくね曲がっているみたい。

今は、自信が無くなって・・・
お先真っ暗と思ったって、大丈夫。
自分が前進し始めた時、その瞬間から、ステキな未来へ向かっているよ。

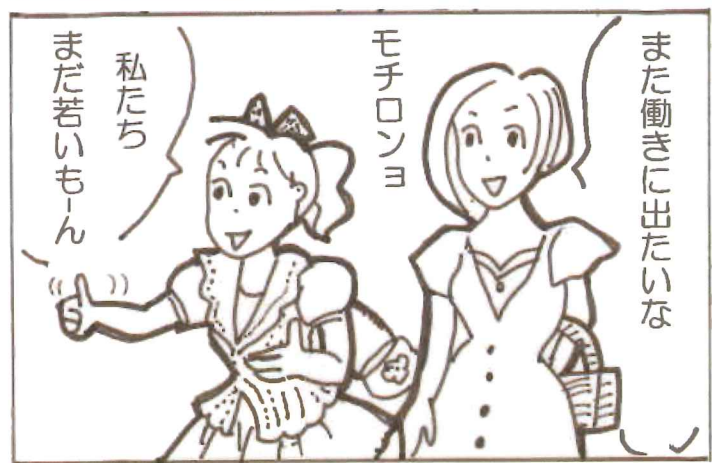
自分から、動く勇気を少しずつ持って行動してみよう！
そしたら、その時から、自分も、周りの人々のサポートも、プラスに必ず向かっていく。

絶対にあきらめないで！！

「夢は逃げていかない。
自分が夢から逃げていくんだ。」

希望はサポートしてくれる方々に、伝えてOK！
でも時には、どっちか1つを選択しなきゃいけない時もあるけどね。

さあ、あなたの願いを叶えよう！
Don't never give up !
Good luck !!



2016.6.20まだまだ若いオツネマンガ

(ご注意)

・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。

・この用紙は、ゆうちょ銀行または郵便局の払込機能付ATMでもご利用いただけます。

・この払込書をゆうちょ銀行または郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換に預かり証等を必ずお受け取りください。

・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。

・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙

3万円以上
貼 付

印

この場所には、何も記載しないでください。

■ ■ あなたの支援が女性の笑顔を生み出す

ひとりでも多くの女性に生きる「チカラ」を届けられるよう、活動を支えてください。

洋服ポスト



着なくなった衣服や、使わなくなった小物等を回収し、経済途上国に送っています。洋服1kgあたり10円が、私たちへの寄付になります。2015年度に集まった衣類は8.3トン、寄付総額は73,500円になりました。



矯風会バザー



2015年度は3回開催、売上の総額は542,571円になりました。販売品の仕分けや値段付け、当日の販売は、ボランティア恵(かりす)の会の皆様が担ってくれています。

2015年度の寄付総額は、5,449,015円でした。皆様のおかげで、入居者さんへのケアを充実させることができました。

ステップハウスは年間2000万円の予算で運営しています。行政からの補助金はありません。引き続きあたたかいご支援をよろしくお願いします。

払 込 取 扱 票										通常払込料金 加入者負担									
02		口座記号				口座番号				金額	千	百	十	万	千	百	十	円	
001308		564245																	
加入者名 矯風会ステップハウス										料金		備考							
通信欄・ご依頼人 ※ おところ ※ おなまえ (ご連絡先電話番号)										日 附 印									

各票の※印欄は、ご依頼人様において記載してください。
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)
これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号										通常払込 料金加入 者負担							
001308		564245															
加入者名 矯風会ステップハウス										金額							
ご依頼人										日 附 印							
料金										備考							

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないでください。

この受領証は、大切に保管してください。